

2016年度 AO入試

1 次 選 考 レポート作成（60分）

注 意

1. 選考開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 選考の開始と終了の合図は監督者が行います。
3. テーマはこの表紙を開いたページに記載しています。
4. 自分のエントリーした学科（専攻）のテーマを確認のうえ、レポート作成を開始してください。
5. レポート作成用紙は1枚です（字数600字以内）。
6. 草稿用紙は1枚です。自由に使用してください（裏面も利用可）。
7. レポート作成用紙には、レポート記述欄のほかに次の記入欄があります。
※(1)～(3)は監督者の指示があるまで記入をしてはいけません。
(1) 受験番号欄に受験番号を記入してください。
(2) 志望学科（専攻）欄に学科（専攻）名を記入してください。
(3) 氏名欄に氏名、フリガナを記入してください。
8. 問題冊子とレポート作成用紙に印刷の不鮮明な箇所や汚れなどがある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
- ~~9. この問題冊子は、選考終了後持ち帰っても構いません。~~

自分のエントリーした学科（専攻）のテーマを確認してください。

（選考時間60分 レポート600字以内）

レポートテーマ一覧

学部	学科（専攻）	テーマ
医療栄養学部	医療栄養学科	生活習慣病を有する患者さんが増加しています。このような現状で管理栄養士はどのような資質が求められると思いますか？あなたの考えを述べなさい。
看護学部	看護学科	少子高齢化社会における看護師の役割について、あなたの考えを具体的に述べなさい。
薬学部	薬学科	薬剤師をめざすうえで、あなたがこれまでに学んできたことや経験してきたことは、どのように活かすことができるか、あなたの考えを述べなさい。
医療経営学部	医療経営学科	いわゆる「よい」病院とはどんな病院でしょうか。患者、家族、病院スタッフ、地域社会などの立場から述べなさい。
心理学部	心理学科	心理学を社会で活かす方法について少なくとも2つ以上挙げ、その中で自分が活躍するためには何が必要かについて、理由と共に述べなさい。
医療福祉学部	医療福祉学科	「福祉」と「地域」という二つの言葉を用いて、あなたが本学科における学びを将来、世の中でどのように役立てていきたいと思うか述べなさい。
総合リハビリテーション学部	リハビリテーション支援学科 （義肢装具学専攻）	あなたが本学に入学し、卒業して10年後の自分の姿を想像して「あなたの理想とする義肢装具士像」を述べなさい。
総合リハビリテーション学部	リハビリテーション学科 （言語聴覚療法学専攻） （理学療法学専攻） （作業療法学専攻）	医療はその国の社会情勢に応じて様々な形態や様式をとり、また変化してゆくものです。近未来の日本の社会状況の推移を予測しながら、今後の医療のあるべき姿について述べて下さい。ただし少子化、超高齢社会、医療技術の進歩、医療費負担、グローバル化などを念頭に考えなさい。
保健医療学部	医療技術学科 （救急救命学専攻）	近年、日本国中で地震や火山噴火、土砂災害などの自然災害が発生し、その救護に救急救命士が活躍しています。この自然災害に対して活動する救急救命士の業務内容や処置について、あなたの考えを述べなさい。
保健医療学部	医療技術学科 （臨床工学専攻）	近年、医療現場では、多職種の医療職者が連携しながら一人の患者の治療にあたる「チーム医療」が注目されています。この「チーム医療」における臨床工学技士の果たすべき役割について、あなたの考えを述べなさい。
保健医療学部	医療技術学科 （臨床検査学専攻）	医師中心の医療業務から、近年医療従事者が互い対等に連携することで患者中心の医療を実現しようという「チーム医療」が言われています。この中で臨床検査技師がどのように関わるべきか、あなたの考えを述べなさい。
保健医療学部	診療放射線学科	医療機関では様々な医療専門職がそれぞれの職務に忠実に業務を遂行している。医療専門職の1つである診療放射線技師の職務をイメージし、チーム医療の中で診療放射線技師が果たすべき役割を簡潔に述べなさい。